

# つむぎ

53号

編集・発行：特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい多摩たすけあいワーカーズつむぎ

東京都多摩市永山1-8-17 ボヌール永山202号 発行責任者 近藤 邦子

TEL：042-376-3973

e-mail：info@tsumugi-help.org

FAX：042-376-3974

URL：http://www.tsumugi-help.org

## 思いを引き継いで

倉持 和子



私が「つむぎ」のメンバーになったのは平成15年、丁度「つむぎ10周年」の年でした。

それから、現在まで12年になります。メンバーになって、時間が経つにつれ、多摩市のいろいろな所に伺い、多くの方にお目にかかり、見聞が広がっていった気がします。

つむぎの事業は「自立援助サービス」、「介護保険サービス」、「障害福祉サービス」、「子育て支援など多摩市からの委託事業」などを扱っています。こうした私達の活動を知って頂きたく、チラシを配ったり、イベントを計画したりしています。ご都合がつけば参加してみてください。たわいないお話をしながら、多摩市が居心地の良いところとなり、住みよい街へと繋がっていったらいいなと思っています。

22年前の設立趣意書の中に「この“まち”で、一人も疎外されることのないように、共に生きられるように…」とあります。高齢になっても、ハンディをもっても、この街で暮らし続けたい。と言う思いを引き継いでいきたいと思っています。

## 理事を引き受けて

滝原 麗子



つむぎ設立の翌年に友人の紹介でメンバーになりました。

理事を引き受けるのは今回で2回目になりますが、前回は何も分からず、余裕もなく時間が過ぎたような気がします。

今までケアを含めていろいろ経験をさせて頂き、少し気持ちに余裕も出来たのでつむぎの為に何か協力できればと思い引き受けました。

無理をせず、出来る事を頑張りたいと思います。

## 新メンバーより

こんにちは！

5月から新加入しました、田部井由香里です。今まで12年間介護の仕事をしてきました。ここにきて、自分の勉強や趣味の時間をとりたいと思い、新たな環境の中に身を置きたいと考えました。縁あって「つむぎ」にお世話になり、毎朝清々しい気持ちで朝を迎え、利用者さんとの楽しい会話が、何よりの元気の素になっています。

加入以来、不勉強が露呈することがあり、ご迷惑をおかけしました。その都度、利用者さんやスタッフの方々が、しっかりと受け止めてくださり、勇気づけてくださいました。心から感謝しています。

「つむぎ」がスタートして22年と聞き、利用者さんとの間につちかかってきた信頼関係を損なわないよう、毎日ケアにあたりたいと思っています。

これからも末永くよろしくお願い致します。

田部井 由香里



## “おしゃべりカフェ”を開催しました♪

「おしゃべりカフェ」初めての試みです。場所はフラット麻の葉で開きました。店内は見事なパッチワークのタペストリーに目を奪われてしまいました。そして手作りの暖かみを感じさせる小物が並んでいます。カフェにふさわしい雰囲気の中で始まりました。参加者は12人でした。つむぎの活動に賛同して長年会員になってくれている方とその友人、チラシを見て参加した方、たまたま通りかかった人に声をかけたら、快く参加してくれた方などなど・・・。「同居している両親の世話が大変なこと」、「1人暮らしの高齢の母親が救急車で運ばれた事があってから、毎日電話を入れている」など、それぞれの思いのたけを話してくれました。

日頃かかえている悩みや不満を話す事で、それは解決するというより気持ちを少し軽くする事になる・・・と感じました。お茶とお菓子を頂きながら、知らない人とも自然に打ち解けていました。

「介護の事、子育ての大変さを話して、相談にのれるの？」と言うのが私の抱いていたイメージでしたが、とても充実した時間を過ごす事が出来ました。

参加者より

## 次回の“おしゃべりカフェ”のご案内♪



日時 11月29日(日) 午前10時～12時まで  
場所 多摩たすけあいワーカーズつむぎ 事務所

育児や介護で心配な事、ちょっと気になっていることなど何でも話をしてみませんか？ どうぞお気軽にいらして下さい！ 飲み物と美味しいお菓子を用意してお待ちしております♪

## 編集後記

急に寒くなりましたね・・・。皆さん風邪などに気をつけて下さいね♪。

鈴木 正美